

施策名：感染症・伝染病対策の確立

事業名	担当課・室名	ページ
健康危機管理対策推進事業	健康対策課	2 / 3
抗インフルエンザ薬確保事業	健康対策課	3 / 3

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

別紙2-4

事業名	健康危機管理対策推進事業		事業期間	平成 14 年度～平成 年度	政策区分	安全・安心な県土づくりと危機管理体制の充実
					施策区分	感染症・伝染病対策の確立
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	健康対策課	評価者	健康づくり支援課長 藤内 修二

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	県民の生命と健康を脅かす、新型インフルエンザ、エボラ出血熱及びMERS（中東呼吸器症候群）などの健康危機に対し、保健所及び本庁の健康危機管理担当者を中心として、国、県、市町村及び医療機関等の関係機関と連携し、迅速に対応できる取組を行うことが求められている。	事業の目的	健康危機管理体制の整備、連携を行うほか、健康危機情報の管理・発信や健康危機管理対応能力の充実・向上を図る。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	事業実施年度における効率化の取組状況	コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①健康危機管理体制の整備・連携 消防、警察、医師会、市町村等との健康危機管理連絡会議の開催(1回)		総コスト	9,447	7,180	7,945
②健康危機情報の管理・発信 健康危機情報提供システムの管理や運営費等		事業費	4,447	2,180	2,945
③健康危機管理対応能力の充実・向上 保健所圏域災害時保健医療対策連絡会議の開催、健康危機管理研修会や健康危機管理一般シミュレーションの実施、健康危機管理事例集の作成等		(うち一般財源)	3,853	1,627	2,332
④新型インフルエンザ等の新興感染症対策 医療従事者向け研修会の開催、新型インフルエンザ等対策訓練の実施等(各1回)		人件費	5,000	5,000	5,000
		職員数(人)	0.50	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題
危機管理研修会の開催回数(回)	目標値		1	1	1		a	・新型インフルエンザ、エボラ出血熱、MERSなど、国際的な感染症発生動向を踏まえた県及び各市町村が連携した広域対応訓練の実施
	実績値		1	1				
	達成率		100.0%	100.0%				
	目標値							
	実績値							
	達成率							

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
新型インフルエンザ等感染症発生時広域対応訓練参加機関数(機関)	目標値			9	27		a	市町村が新型インフルエンザ等感染症発生時広域対応訓練に積極的に参加したことで、情報伝達の連携が図られた。
	実績値			24				
	達成率			266.7%				

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- 健康危機管理に関する体制の整備及び情報管理体制及び対応能力の充実・向上
- 全市町村が参加した情報伝達等の広域対応訓練の実施
- 新型インフルエンザ、エボラ出血熱及びMERSなど、国際的な感染症発生動向を踏まえた対応訓練の実施

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

別紙2-4

事業名	抗インフルエンザ薬確保事業		事業期間	平成25年度～平成	年度	政策区分	安全・安心な県土づくりと危機管理体制の充実
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	健康対策課		施策区分	感染症・伝染病対策の確立
						評価者	健康づくり支援課長 藤内 修二

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	新型インフルエンザの発生に備えた抗インフルエンザウイルス薬の備蓄に関し、県民の45%に相当する量を国と県で均等に備蓄するにあたり、国から、目標備蓄量のうちの2割を「タミフル」から「リレンザ」に転換する要請があった。	事業の目的	新型インフルエンザの発生に備え、新型インフルエンザ等対策に必要な抗インフルエンザウイルス薬の備蓄及び个人防护具等の更新の整備等を行う。
-------	---	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容		事業実施年度における効率化の取組状況		コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①抗インフルエンザウイルス薬の備蓄 ※H27中の更新なし 必要備蓄総数 250,400人分 うち「タミフル」200,300人分 「リレンザ」50,100人分 ②个人防护具(PPE)整備持病 医療機関に整備している个人防护具の更新(23医療機関)				総コスト	58,886	6,565	108,412
				事業費	54,886	2,565	104,412
				(うち一般財源)	51,090	1,323	103,193
				人件費	4,000	4,000	4,000
				職員数(人)	0.40	0.40	0.40

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題
a	リレンザ(人分)	目標値	50,100	50,100	32,700		a	・備蓄方針の見直しにより備置薬の種類及び数量の見直しが行われたため、計画的な更新計画が必要 ・備蓄薬の有効期限切れによる更新 ・効率的管理を行うための保管庫の整備
		実績値	50,100	50,100				
		達成率	100.0%	100.0%				
	タミフル(人分)	目標値	200,300	200,300	56,600			
		実績値	200,300	200,300				
		達成率	100.0%	100.0%				

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
a	抗インフルエンザウイルス薬(人分)	目標値	250,400	250,400	217,700		a	国から示された備蓄量の確保ができた。
		実績値	250,400	250,400				
		達成率	100.0%	100.0%				

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
今後の事業方針 ・抗インフルエンザウイルス薬の期限切れを更新し、備蓄量を確保				